

事業実績書

団体名	佐山地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 総括

平成22年度は、地域づくり協議会の基盤づくり及び、各種団体との協力・連携のもと、自主防災訓練、学童保育サポート事業や、環境美化、防犯対策を目的とした防護フェンスの設置など、地域のコミュニティ意識の高揚、地域の活性化に寄与することを目的とした様々な事業への取り組みを行った。

次年度は、各種団体の協力・連携のもと、総務部、保健福祉部、安心安全部など、それぞれの部会単位により、更なる積極的な地域づくり活動を展開する予定である。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	2,631,230
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務員:1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務的運営を行った。 (今後に向けて) 事務員等の人数に変更はありませんが、事業がスムーズに運ぶよう部会を支援していきたい。

(2) 地域振興

事業名	広報活動
事業費	157,230円
事業概要	(実施内容) 広く地区民に活動を知ってもらうため、3回発行する。 (実施時期) 平成22年7月・10月 平成23年3月 (参加人数) 25人 (成果) 広く住民に地域づくりの活動を知らしめた。 (評価) 各団体の活動についての意識も向上した。 (今後に向けて) 平成23年も3回は発行していく予定である。

(4) 安心・安全

事業名	自主防災活動・訓練、反射鏡設置等補助金
事業費	74,210
事業概要	(実施内容) 高潮対策・土砂災害対策についてDIG訓練、警戒区域の点検、土嚢づくり 防災会議 (実施時期) 平成22年7月・8月・9月・11月 平成23年2月 (参加人数) 220人 (成果) 防災意識が高まった。各自治会防災会(12自治会)の活動を高めた。 (評価) 自主防災の必要性を認識できた。 (今後に向けて) 高潮対策、土砂災害対策に分けて実地訓練の実施

事業名	防犯灯設置
事業費	483,000
事業概要	(実施内容)ソーラーライト防犯灯の設置 (実施時期)平成22年10月 (参加人数)10人 (成果)電柱のない場所での防犯灯の設置・省エネ対策 (評価)夜間、真っ暗闇の中で防犯対策としては効果あり。 (今後に向けて)コスト的に設備費が高いため、設置場所を考えていく。

(5) 環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	781,000円(内訳 地域づくり445,000+補助金168,000地元負担金168,000)
事業概要	(実施内容) 由良自治会館前進入路舗装工事 (実施時期)平成23年3月 (参加人数)8人 (成果)自治会館進入路の舗装工事を行った。 (評価)同上 (今後に向けて)地域の実情に応じ、随時対応していく。

事業名	土木工事(単市土地改良)
事業費	1,282,050円(内訳 補助金897,000+自治連合会385,050)
事業概要	(実施内容)地蔵川河川改良工事 (実施時期)平成23年2月～3月 (参加人数)20人 (成果)大雨等に対する冠水防止 (評価)同上 (今後に向けて)残りの工事があるため、次年度も対応していく。

事業名	環境美化及び安全対策、環境美化啓発用マグネット、ハビテーションランド整備
事業費	1,580,666円
事業概要	(実施内容)環境美化、防犯対策、安全対策事業の実施 (実施時期)平成22年5月・6月・9月 (参加人数)25人 (成果)環境美化を通じて防犯と安全につながるスポーツ振興になった。 (評価)同上 (今後に向けて)環境美化も管理の徹底を図る。

(6) 地域個性創出

事業名	ふるさとまつり
事業費	120,000円
事業概要	(実施内容)ミニSL売り上げ企画の実施 (実施時期)平成22年11月 (参加人数)80人 (成果)子どもを中心としたイベントとして地域活性化に役立った。 (評価)同上 (今後に向けて)平成23年はふるさとまつりが中止となる。(小学校のグラウンドが使えない)

事業名	研修バスツアー、川西四校教育講演会助成
事業費	235,329円
事業概要	(実施内容)山陰を中心に研修ツアーを実施 (実施時期)平成22年7月・10月 (参加人数)150人 (成果)地区住民のコミュニケーションに役立つ (評価)住民から「継続してもらいたい」の要望多し。 (今後に向けて)今後も春・秋2回実施予定

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。